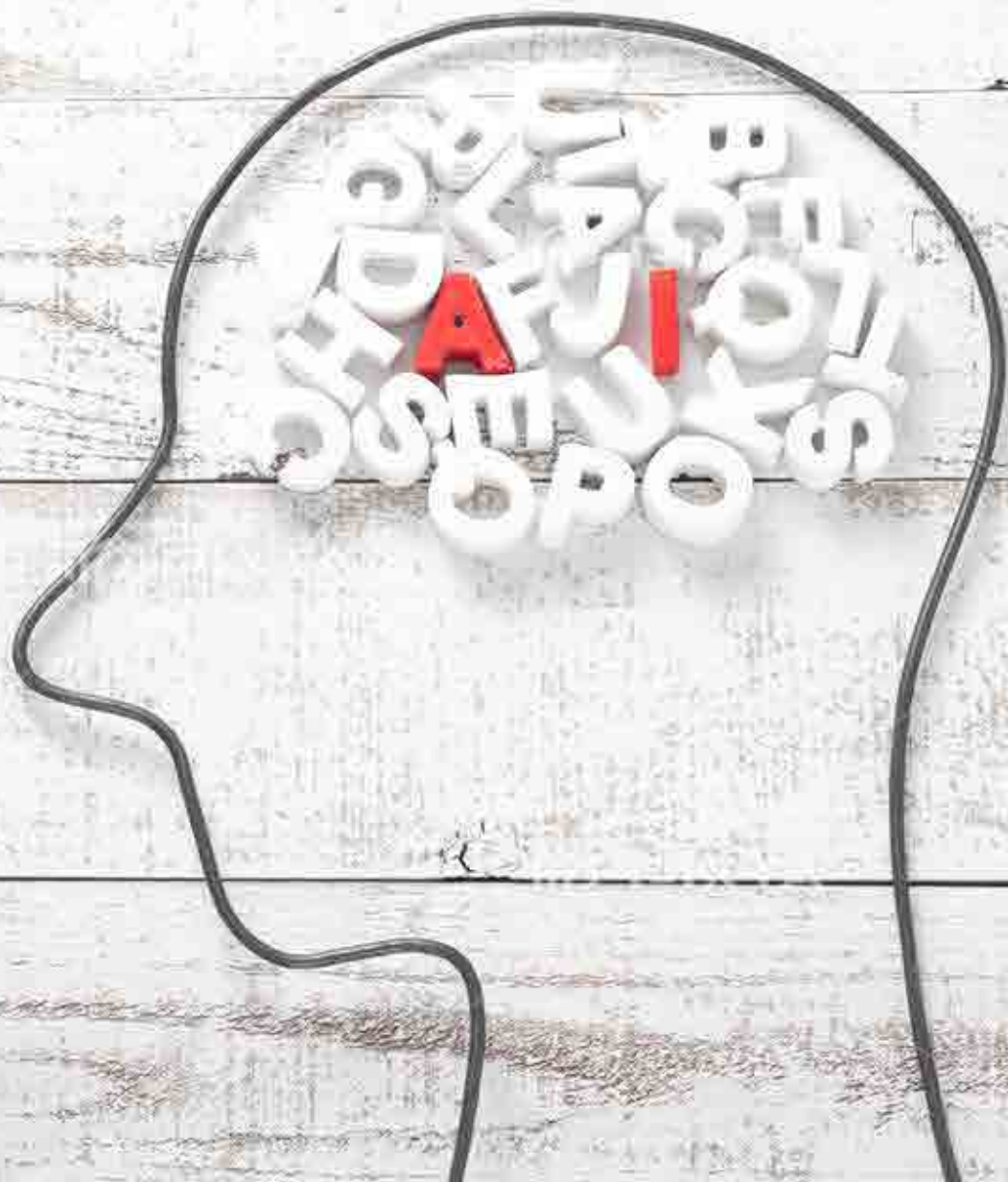


人工知能をめぐる 知的財産と紛争解決

「AI・IoT・ビッグデータの知財による保護を探る」



2017年 **8月21日(月)**

14:00~17:10 定員600名

大阪弁護士会館 2階ホール

大阪市北区西天満1-12-5

第1部——基調講演 (各40分)

テーマ「AI・IoT技術の保護のために、知的財産権を
いかに活用すべきか？」

講師: 酒井 将行氏
(株式会社国際電気通信基礎技術研究所経営統括部担当部長・弁理士)

テーマ「人工知能をめぐる知的財産法の課題」

講師: 島並 良氏
(神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科・法学研究科教授)

司会者 井上 周一
(日本知的財産仲裁センター関西支部 運営委員会委員)

挨拶 開会の挨拶
中野 睦子
(日本知的財産仲裁センター関西支部 支部長)

閉会の挨拶
小池 眞一
(日本知的財産仲裁センター関西支部 運営委員会委員長)

第2部——パネルディスカッション (70分)

テーマ「AIはどのように保護されるのか、
その問題点と実務対応」

パネリスト: 島並 良氏
(神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科・法学研究科教授)
酒井 将行氏
(株式会社国際電気通信基礎技術研究所経営統括部担当部長・弁理士)
青木 潤氏
(パナソニック株式会社知的財産センター・弁理士)
岩本 康隆氏
(はるか国際特許事務所・弁理士)

コーディネータ: 北岡 弘章氏
(日本知的財産仲裁センター関西支部運営委員会委員・弁護士)

内容: 特に学習済みモデルの知的財産法上の保護の限界と、
紛争予防、紛争解決のための注意点について

第3部——知的財産紛争の解決方法 ～JIPACの活用法～ (20分)

講師: 辻村 和彦氏
(日本知的財産仲裁センター関西支部運営委員会委員)



2017 年度 日本知的財産仲裁センター関西支部・セミナー

人口知能をめぐる知的財産と紛争解決

～ AI・IoT・ビッグデータの知財による保護を探る～

基調講演

講師 酒井 将行 氏 株式会社国際電気通信基礎技術研究所 経営統括部担当部長・弁理士
島並 良 氏 神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科・法学研究科教授

パネルディスカッション

パネリスト 島並 良 氏 神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科・法学研究科教授
酒井 将行 氏 株式会社国際電気通信基礎技術研究所 経営統括部担当部長・弁理士
青木 潤 氏 パナソニック株式会社知的財産センター・弁理士
岩本 康隆 氏 特許業務法人はるか国際特許事務所・弁理士
モデレーター 北岡 弘章 氏 日本知的財産仲裁センター関西支部運営委員会委員・弁護士

2017 年 8 月 21 日 (月) 14:00～17:10 (受付 13:30～)



大阪弁護士会館 2 階ホール

ACCESS

大阪市北区西天満 1-12-5 大阪弁護士会館

- ・京阪中之島線「なにわ橋駅」下車 出口1から徒歩約5分
- ・地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車 1号出口から徒歩約10分
- ・地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車 26号階段から徒歩約7分
- ・JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約15分

申込方法

① FAX 参加申込書 FAX 番号 06-6364-1255

ふりがな		TEL	
氏名			
企業・団体名		参加人数	人

② ホームページからお申込みできます

●大阪弁護士会

http://www.osakaben.or.jp/event/2017/2017_0821.php



- ・本票は当日配布資料の準備のために使用いたします。ご記載いただいた個人情報は、参加確認の目的以外には使用いたしません。
- ・ご不明な点は、大阪弁護士会（担当：堀井）までご連絡ください。[連絡先：06-6364-0861]
- ・お申込みは先着順（定員 600 名）とします。お早めにお申込みください。お申込みをもって受付とさせていただきます。参加票等の発行はいたしません。定員 600 名を超える場合は、ご連絡させていただきます。